2021年　12月　　1日 No.218　　発行責任者 田中　孝史

かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしん

第218号
郵政産業ユニオン
PIWU TOKYO

郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3−6−3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

一連の事件に呆れます

郵政の体質改善は急務

犯罪がまた起こっているのをみて

ここ数日のマスコミで明らかなように郵便局の役職社員、元特定局長の犯罪、特定局長会による問題のある選挙運動が報道されています。

11月末だけで三例の事件

都内の集配課長代理がお客様のカードが入った郵便物を横領し、それを使って家具類を購入。その金額は100万円に達し、他にも商品券、株主優待券等が自宅から見つかった（11月26日）。

また、山口県の特定局元局長はお客さんから定額貯金130万円を解約して預け替えたいとして通帳、印鑑を預かった。その貯金を自分の口座に振り込んで横領。他にも1800万円以上の余罪がある（11月26日）。

そして、特定局長会は官費でつくったカレンダーを顧客に配り、特定局長が推薦する参議院議員（自民党）の支持を依頼する選挙活動を行っていた。これに関わった局長96人に処分を発令（1月26日）。

こんなことがあってはならない

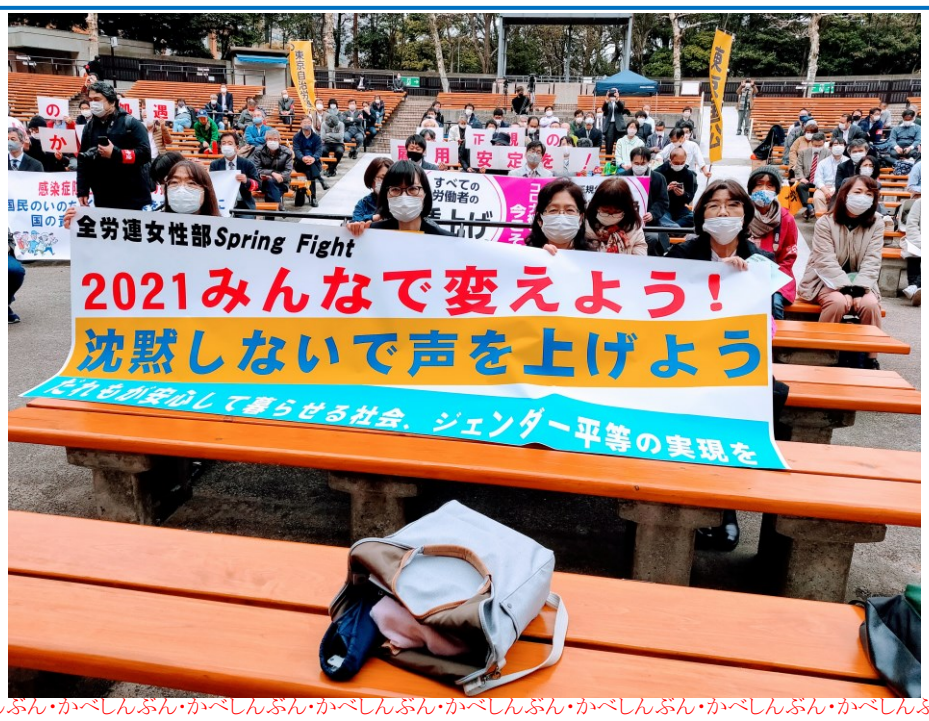
かんぽ生命の不正営業、ゆうちょ銀行の投資信託の不正営業等で郵政を見る目は厳しくなっています。そういう目があるのに今回のような犯罪が起こるのは依然として体質は変わっていないことを表しています。

現場からは「こうしたことが起こると、日頃真面目に働いている俺たちも同じように見られてしまう。コンプライアンスの徹底を周知している役職者がこんなことをやっているのだから、何をやっているのか」という声があがっています。

このような声に応えるため、郵政ユニオンは郵政の体質を改善させていくための運動を一層発展させていきます。皆さん、一緒に声をあげていきましょう。

12月4日~10日は人権週間

人権とは、誰もが生まれながらに等しくもっている、人として幸せな生活を営むための権利です。この権利が尊重される社会を実現するために、職場でもその意義を考えていく必要があります。皆さん、人権を守るために不当なことには声をあげていこう。



んぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしんぶんか